

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市民音楽祭開催事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	10	05	01	05	06
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	井口 仁志				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	音楽団体	意図	音楽団体の発表の場を提供する
事業内容	音楽団体の練習の成果発表の場となる音楽祭の企画・運営を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は市で企画運営を行っていたが、企画運営をアウトソーシングとし、受託者が企画運営を行っている。 ・本事業は平成22年度から芸術・文化振興事業から独立。 			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	音楽団体	21	20	20	団体	→→	
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果	発表に伴う準備から進行までを出演者自らが分担して行う、手作りのイベントである。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）			
事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度	子どもからお年寄りまでが一堂に会し、リコーダーやオカリナ、合唱、大正琴などジャンルも多彩に、応募のあった20団体が参加した。平成28年度は市内大学2校からも参加があった。				
事務事業の総コスト(a=b+c)	3,516,760	3,764,760	3,498,760					
事業費(b)(円)	752,760	752,760	752,760					
うち一般財源	752,760	752,760	752,760					
職員給与費(c)(円)	2,764,000	3,012,000	2,746,000					
人役・職員(人)	0.40	0.40	0.40					
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	出場することが目標とされる音楽祭となるように音楽祭の内容の充実を図る。	③取組の課題	文化祭や各団体の定期演奏会など、他のコンサートの違いを明確にし、独自性を打ち出す工夫が必要。
②今年度(H28)に実施した取組	舞台への出演だけでなく、会議や裏方も参加団体で役割分担し、自主運営として実施した。また、市内大学にも呼びかけ、大学生に参加していただいた。	④今後の改善計画	様々な年代が参加できるような企画やPR活動を行う。